

『筑南小中学校のあり方を考える会』便り 第9号

R5. 4. 1

筑南小中学校のあり方を考える会 会長 大石 官

※ このチラシは、筑南校区（白木・北山地区）の皆様には配布しています。

八女市教育委員会へ「要望書」を提出しました

春暖の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、令和元年より4年間に渡って検討して参りました筑南小学校・筑南中学校の今後のあり方についてですが、さる3月20日（月）立花支所議員応接室において、八女市教育委員会教育長（橋本氏）に「要望書」を手渡しいたしました。

思い起こしますと令和元年12月25日に北山コミュニティセンターにおいて「筑南小中学校のあり方を考える会」が発足され、小中学校の統廃合を含む存続のあり方については、地域住民で話し合おうという方向が決められました。

それから4年。運営委員会を含めれば30回以上に渡る会議を行い、裏面の「要望書」提出にこぎ着くことが出来ました。参加いただいた皆様には感謝申し上げます。

あり方の会発足に向けて

- ①平成30年12月30日 第1回存続に向けた会議
- ②令和元年 3月18日 第2回存続に向けた会議
- ③令和元年 5月13日 第3回存続に向けた会議
- ④令和元年 6月 1日 北山振興会議での趣旨説明
- ⑤令和元年 7月 4日 第4回存続に向けた会議
- ⑥令和元年 8月 8日 白木振興会議での趣旨説明
- ⑦令和元年 9月30日 設立に向けた事前会議

あり方の会会議等の経緯（全体会等のみ）

- ①令和元年12月25日 第1回あり方の会「協議会」
- ②令和2年 3月12日 第2回あり方の会「協議会」
- ③令和2年 6月16日 第3回あり方の会「懇談会」
- ④令和2年 8月26日 第4回全体「研修会」
- ⑤令和3年 3月29日 第5回全体「懇談会」
- ⑥令和3年11月14日 第6回全体「研修会」
- ⑦令和4年 1月 住民アンケートの実施
- ⑧令和4年 6月14日 第7回全体「討論会」
- ⑨令和4年10月20日 第8回全体「討論会」
- ⑩令和5年 2月16日 第9回全体会



私たちは、50年先の地域を見据えた結論を出しました。今後は、教育委員会内で検討委員会が設置され、活動が始まることを待つこととなります。5年後10年後になるとは思いますが、白木・北山地区の住民の思いは十分伝わっていると思います。

結論を出すまでに時間を要しましたが、皆様のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

八女市教育委員会
教育長 橋本 吉史 様

筑南小中学校のあり方を考える会
会長 大石 官 印

要 望 書

「筑南校区中学生の通学校の変更に向けた検討委員会設置の要望」

八女市教育委員会におかれましては、日頃より筑南小・中学校に対し物心両面に渡りご配慮頂き、誠に有難うございます。

筑南校区では出生数・児童生徒数の減少が続いている中、先の白木小と北山小の統合を教訓に、学校の統廃合問題、つまり「児童生徒の教育環境は地元住民で考える。」という熱い思いが醸成され「筑南小中学校のあり方を考える会」設立へと発展致しました。

そこで、令和元年12月に「筑南小中学校のあり方を考える会」を発足させ、その後丸4年、運営委員会の企画のもと、全体研修会、全体懇談会、全体討論会、意向調査（住民全家庭・小中保護者・討論会参会者）等を重ねてきました。

懇談・討論の中心は、校区の過疎化、極小規模校教育のメリット・デメリット、出生数・児童生徒数の推移、児童生徒の人間関係、統合先の学校規模、統合後の生活上の利便性等でした。ちなみに、立花校区との関係では、統合案が過去廃案となった経緯があります。

学校を残しても地域の活性化にはならない、児童生徒数の増加は考えられない、幼・小・中と人間関係が固定化し小さくなる、更に統合先としては組替えが可能な規模の学校や将来を見通して住民の生活上の利便性等を考えると旧立花町にはこだわらない等の意見が多数出されました。

次に、令和4年1月の住民意向調査の結果をもとに運営委員会で「筑南小学校はそのまま維持に努力し、筑南中学校は統合を考える」という案を作成し、案を基に討論会・参加者意向調査・小中保護者意向調査を重ね、標記のような要望となりました。

全住民の熱意や思い・考えを十分おくみ取りいただき、下記の通り筑南校区の中学生の通学校の変更に向けた検討委員会の設置をお願い致します。なお、この内容については、立花校区の「立花小中学校地域と共にある学校づくり推進協議会」にもご了承いただいていることを申し添えます。

記

1 筑南校区の中学生の通学校の変更

| 変 更 前 | 変 更 後 |
|-----------|----------|
| 八女市立筑南中学校 | 旧八女市立中学校 |

以上の件についてよろしくお願い致します。 考える会運営委員一同

| | | |
|-----------|------------------------|-----------|
| 考える会 副会長 | 白木地区地域振興会議会長(白木2区行政区長) | 吉 開 光 弘 印 |
| 考える会 副会長 | 北山地区地域振興会議会長 | 甲斐田 照 明 印 |
| 考える会 事務局長 | 北山地区北山3区行政区長 | 大 坪 初次郎 印 |
| 考える会 理事 | 白木地区白木1区行政区長 | 橋 本 英 次 印 |
| 考える会 理事 | 白木地区白木3区行政区長 | 入 江 次 男 印 |
| 考える会 理事 | 北山地区北山1区行政区長 | 山 下 稔 秋 印 |
| 考える会 理事 | 北山地区北山2区行政区長 | 中 島 和 敏 印 |
| 考える会 理事 | 北山地区北山4区行政区長 | 池 田 秀 昭 印 |
| 考える会 理事 | 筑南小学校 PTA 会長 | 松 崎 直 也 印 |
| 考える会 理事 | 筑南中学校 PTA 会長 | 持 丸 征四郎 印 |
| 考える会 理事 | 筑南小中学校 PTA 会長OB会 | 久 富 義 己 印 |
| 考える会 理事 | 筑南小中学校 PTA 会長OB会 | 佐 伯 隆 二 印 |
| 考える会 理事 | 筑南小中学校 PTA 会長OB会 | 原 寿 晃 印 |
| 考える会 理事 | 筑南小中学校 PTA 会長OB会 | 松 尾 茂 秋 印 |